

# ♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

1月に宇久井半島で見られるなかまたち！



☆「モクレン科 オガタマノキ」☆  
日本に自生するモクレン科では唯一の常緑樹。御神木とされることが多い。直径3cmほどの花を咲かせている。



☆「モチノキ科 クロガネモチ」☆  
常緑高木。樹皮は灰白色でよく目立つ。直径6mmほどの実をつけている。街路樹や庭木として人気。



☆「ショウガ科 アオノクマタケラン」☆  
湿った林下に生える常緑多年草。直径10mmほどの赤い実が可愛い。和歌山県の絶滅危惧Ⅱ類に指定。



「サクラソウ科 ツルコウジ」  
暖地の林下に生える常緑小低木。全体的に柔らかい毛があり、地上を這い、群生する。実は直径5-6mm。



「サクラソウ科 ヤブコウジ」  
林下に生える常緑小低木。地下茎をのばして増える。実は直径6-8mm。別名十両。観賞用として栽培もされる。



「ハナヤスリ科 フユノハナワラビ」  
夏に枯れる冬緑性シダ植物。五角形の栄養葉の基部近くで孢子葉を分岐する。孢子葉の高さ約25cm。



「マメ科 タンキリマメ」  
野原や林縁に生えるつる性多年草。種子は直径約4mm。弾き飛ばされることなく莢(さや)にぶら下がっている。



☆「キク科 ツワブキ」☆  
海岸沿いに生える日本特産の常緑多年草。花が終わり綿毛が園地のあちらこちらで目立つ。



「アカネ科 オオアリドオシ」  
常緑樹林内に生える常緑低木。アリドオシよりも棘が短く葉が大きい。棘は葉の半分以下の長さしかない。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできますよ♪  
自…自然観察の森、 作…作業ヤードで観察することができます。

園地内のあちらこちらで様々な植物の赤い実を見る事ができます。  
寒い日が続きますが、今しか観察できない植物や鳥たちに会いにきませんか(^0^)/

※ごみは持ち帰りましょう！  
※畑に無断で入らないようにしましょう！  
※植物や生き物を大切にしましょう！

2020年1月後半号  
宇久井ビジターセンター



# 吉野熊野国立公園 宇久井半島見どころマップ 冬版

## <散策時間の目安>

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)  
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)  
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)  
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)  
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)  
① → ⑦ → ⑨ 約1200m

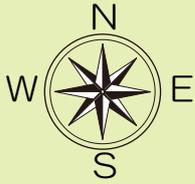
クロサギ  
ミサゴ  
ヒドリガモ  
マガモ  
カルガモ



千尋の浜

(上地の浜)

フェリーターミナル方面  
通行できません



至 R42

セグロカモメ

ウミネコ

自然観察の森

上野展望台

敵船監視場跡

オガタマノキ

ヤブコウジ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヒサカキ

ヤマモモ

ハセノキ

(メジロがよく食べに来ます)

ヒサカキ

カラサザンショウ

ヒサカキ

アオノクマタケラン

クスノキ

スタジイ

タイミンタチバナ

ヤブニッケイ

カンコノキ

水壺の跡

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

モチノキ

モチツツジ

地玉(じこく)の浜

松尾展望広場



## 凡例

- 🅑 駐車場
- 🏠 あずまや
- 📋 案内板
- 🔭 展望地
- 🚰 水道
- 🚰 お手洗い
- 📺 自動販売機
- 🛣️ 車道
- 🟢 舗装路
- 🟤 林内の遊歩道
- 🚧 階段

赤灯台



タイミンタチバナ

スタジイ

ヤブニッケイ

カンコノキ

水壺の跡

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

モチノキ

モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ



モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ

オオキンカメムシ



木のすき間から浜が見えます。

ハマオモト  
ハマナデシコ  
ハマゴウ  
ハマナタマメ  
トベラ

ホルトノキ

シロダモ

キノコニシオギク

アゼトウナ

シロダモ

シロダモ